

会 議 録 (1)

会議の名称	入間市男女共同参画審議会第2回会議
開催日時	令和4年10月20日(木) 午後3時00分～5時00分
開催場所	入間市市民活動センター 活動室1
議長氏名	入間市男女共同参画審議会会長 関根 靖光
出席委員氏名	猪狩 誠市 委員 川名千鶴子 委員 木村 仁美 委員 熊木真知子 委員 小林 由利 委員 鈴川 通久 委員 関根 靖光 委員 中林 敦子 委員 花島 綾 委員 星野ふみ子 委員 山川さおり 委員
欠席委員氏名	池之谷 誠 委員 大澤 雅之 委員 小野 翔彌 委員 斎藤 寿一 委員
説明者氏名	人権推進課長兼男女共同参画推進センター所長 徳山 雅美 平山主幹 平山 和美 原茂主査 原茂 仁美
会議次第 (公開・非公開の別)	【会 議】 1 開会 2 会長あいさつ 3 部長あいさつ 4 議事(公開) (1)第4次いるま男女共同参画プラン 令和3年度実施状況の評価について (2)第4次いるま男女共同参画プランの総括について (3)第5次いるま男女共同参画プランの評価方法について (4)パープルリボン・オレンジリボンキャンペーン事業について 5 その他 6 閉会
傍聴者数	なし
配布資料	・会議次第 ・資料1-1 第4次いるま男女共同参画プラン 令和3年度実施状況報告書(案) 1-2 12の課題に対する審議会委員からの提出意見 ・資料2 第4次いるま男女共同参画プラン総括(案) ・資料3-1 第5次いるま男女共同参画プランの進行管理と実施状況報告について 3-2 第5次いるま男女共同参画プラン取組状況評価一覧 3-3 プランの成果指標 3-4 評価報告イメージ 3-5 第5次いるま男女共同参画プランの評価のポイント ・資料4 パープルリボン・オレンジリボンキャンペーン事業 ・資料5 令和4年度パートナーシップ・ファミリーシップ制度の報告 ・資料6 令和4年度下半期の男女共同参画事業の予定
事務局職員 職 氏 名	市民生活部長 関谷 佳代子 市民生活部次長 片寄 貴之 人権推進課長兼男女共同参画推進センター所長 徳山 雅美 人権推進課主幹 平山 和美

会 議 録 (1)

	人権推進課副主幹 山崎 順子 人権推進課主査 原茂 仁美
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 (2)

### 議事の概要(経過)・決定事項

#### 1 会 議

- (1) 開会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 部長あいさつ
- (4) 議事(協議事項)
  - ①第4次いるま男女共同参画プラン 令和3年度実施状況の評価について
  - ②第4次いるま男女共同参画プランの総括について
  - ③第5次いるま男女共同参画プランの評価方法について
  - ④パープルリボン・オレンジリボンキャンペーン事業について
- (5)その他
  - ①令和4年度パートナーシップ・ファミリーシップ制度の報告
  - ②令和4年度下半期の男女共同参画事業について
- (6)閉会

会 議 録 (3)

発言者	発 言 内 容
<p>議 長</p> <p>議 長</p> <p>原茂主査</p> <p>議 長</p> <p>徳山課長</p>	<p>(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する)</p> <p>本日の会議録については、名簿順5番目の川名委員にお願いする。</p> <p>(1) 第4次いるま男女共同参画プラン 令和3年度実施状況の評価について</p> <p>(1) について、事務局に説明を求める。</p> <p>令和3年度実施状況の評価について説明する。 (資料1-1、1-2に基づきページごとに説明)</p> <p>(資料1-1のP4・5意見なし)</p> <p>(P6基本目標1課題3について)</p> <p>男性のDV被害者からの相談は増えているのか。</p> <p>男性を対象としたDV被害も想定しているが、現在のところは事例も少なく、今後どういった体制にするのか検討したいと考えている。</p>
<p>議 長</p> <p>徳山課長</p> <p>議 長</p>	<p>市民意識調査結果では男性の被害者もいるのか。</p> <p>いる。相談はあっても避難するまでの状況ではない。</p> <p>(P7基本目標2課題1について)</p> <p>公民館は、コロナ禍の事業開催が難しく何をしたら良いかわからないという意見が多い。それに対応するため男女共同参画推進センターに是非指導して頂きたい。</p> <p>(P8基本目標2課題2について)</p>

議 長	<p>リプロダクティブヘルス/ライツのような難しい用語を知っている人は少ない。横文字の専門用語は説明があると良い。</p> <p>(P 9 意見なし)</p>
議 長	<p>(P 10 基本目標 3 課題 1 について)</p> <p>商工観光課はジャンプまではいかないが、ホップステップと上がってきており、一定の評価はできる。ただ、項目によってはまだまだ消極的だと評価されている。</p>
議 長	<p>(P 11 基本目標 3 課題 2 について)</p> <p>商工観光課には情報提供だけでなく頑張ってもらいたいとの指摘もあるが、項目によっては飛躍的に頑張っており、模範的でもある。</p>
議 長	<p>(P 12 基本目標 3 課題 3 について)</p> <p>防災について意見はあるか。</p>
山川委員	<p>私から実施報告書にあるように指摘させて頂いた。</p>
議 長	<p>他に意見はあるか。ご自身が述べられた意見がきちんと反映されているかどうかは重要である。意見がそのままにされたという残念なことが無いよう、強く言いたいことがあればこの機会に話すこともできる。</p>
(一 同)	<p>意見・質問なし</p>
原茂主査	<p>(P 13 について)</p> <p>資料に基づき阻害要因について説明。</p>
議 長	<p>現状分析において、悪くなった要因を分析しないと、ただ点数が下がっただけとなる。阻害要因を分析し、その対策をどうしたら良いかというところまで記載すべき。うまくいったなら促進要</p>

<p>議 長</p> <p>原茂主査</p> <p>議 長</p> <p>(一 同)</p> <p>議 長</p>	<p>因を記載すべきで、原因を追究しどう対策するかまで行わないといけない。</p> <p>(P 1 4について)</p> <p>職員対象の男女共同参画意識調査を行っていないことは大きなミスである。これは5年に一度のことだが、どういう意図でなくしてしまったのか。市が率先して男女共同参画を進めているということを示さなくてはならないのに、それを示さなかったのは残念。是非、行って頂きたい。</p> <p>(P 1 5、1 6 意見なし)</p> <p>実施状況報告書は庁内掲示板に掲載し全職員に報告するほか、ホームページに掲載することで市民に向け公開する。また、各課への指摘事項については指摘事項一覧表を別途作成し、担当課に通知する。</p> <p>ただいまの説明について、質問・意見等はあるか。</p> <p>質問・意見等なし</p> <p>特に意見が無いようであれば、令和3年度第4次いるま男女共同参画プラン実施状況報告書については、以上の内容で決定する。</p>
<p>議 長</p> <p>平山主幹</p>	<p>(2) 第4次いるま男女共同参画プランの総括について</p> <p>(2) について事務局に説明を求める。</p> <p>総括案について説明する。</p> <p>(資料2に基づき説明)</p> <p>総括案はプランの体系、基本目標の達成度、第4次いるま男女共同参画プランの実施状況一覧、総括という流れで作成した。基</p>

	<p>本目標の達成度については基本目標ごとに評価指標に対する市民意識調査等の結果、目標に係る主な取組、取組の効果の順にまとめた。効果については毎年の審議会評価の内容を反映させている。</p> <p>事前に資料送付しているので、この場で皆さんのご意見を頂き総括を修正・完成させたい。</p>
議 長	<p>指標1についての意見はあるか。</p> <p>目標値に達していないとあるが目標値に達していないその原因は何か。例えば、指標1について全体では「平等」が0.5pt増加したが、男女別に見ると女性が平等と答えた数値は令和2年度は平成27年度に比較し減少している。逆に男性は増えている。</p>
徳山課長	<p>調査の回答率が高かった高齢者世代の方が固定的な考え方にとらわれている傾向があった。市としては、中学生や若い世代に講演会等を通してジェンダー平等を学んでもらい、意識の醸成を図っていくことで、男女の意識のギャップを埋めていきたいと考えている。</p>
議 長	<p>全体の調査結果だけでなく年代別の資料も付け加えてあると良い。そうした区分も必要であると思う。</p>
	<p>他に、ただいまの説明について、質問・意見等はあるか。</p>
(一 同)	<p>質問・意見等なし</p>
議 長	<p>指標2について説明を求める。</p>
徳山課長	<p>80%という目標には達しなかったが、平成27年よりは上昇している。共働き家庭が増える中で、協力し合い家事育児をしていく家庭も増えている。あるいはそうした家庭を増やすためにワーク・ライフ・バランスの周知啓発について取り組んでいる。</p>

議 長	指標 3 について説明を求める。
平山主幹	当初値よりも達成状況の数値が悪くなっている状況にある。ただ、内訳を比較すると男性の相談率が増えている。男性が相談できるように意識が変わってきていることが見てとれる。
川名委員	誰に相談したのか、公的機関だけか、友達や会社の同僚等も入っているのか。
平山主幹	相談先については限定していない。
議 長	「誰かに打ち明けたり相談したりした経験はありますか」という設問だったと記憶している。 男性の意識には大きな変化があり、相談できなかった人が減り、相談した人が増えた。女性の方が相談は多いが、男性の相談経験も増えてきているのが分かる。
議 長	目標 1 に係る主な取組について説明を求める。
平山主幹	既に目を通して頂いている通り。ご質問やご意見があれば伺いたい。
議 長	続いて取組の効果（考察）についてだが、よく書けている。質問はあるか。
(一 同)	質問・意見なし
議 長	基本目標 2 の指標 1 について説明を求める。
平山主幹	当初値よりわずかだが悪化していて、目標値に達していない。ただ、こちらも内訳を見ると男性の意識が少しずつ変わってきていることが読み取れる。



議 長	質問・意見はあるか。
猪狩委員	目標値に達していないとのことだが、目標値50%に対し達成状況が65.7%であれば目標値に達しているのではないか。
平山主幹	数値が低い方が良い指標なので、当初値より高くなっているため目標値に達していない。
議 長	仕事と家庭を両立するための必要な条件について、平成27年度も令和2年度も男女ともに育児休業介護休業制度の利用しやすい環境づくりというのが意識調査で1位になっている。
議 長	取組の効果（考察）の部分で意見等あるか。
(一 同)	質問・意見なし
議 長	基本目標3の指標について説明を求める。
平山主幹	指標1・2とも市民意識調査ではなく、毎年度各課から報告された数値をグラフにしたもの。数値は伸びているものの目標には達していない。
議 長	推進体制の充実における数値目標について説明を求める。
平山主幹	目標値に達しておらず、数値も減少している。 取組の効果についてご意見があればうかがいたい。
議 長	基本目標2についてだが、誰もがその人らしく暮らすための支援として、高齢者の環境整備に関する市の調査がある。他にも障害者福祉、外国人についての調査がある。担当課としては、男女共同参画の範囲を狭くせず、市全体を通して総合的に見ていくと良い。

<p>議 長</p> <p>議 長</p> <p>徳山課長</p>	<p>時間の都合により、第4次いるま男女共同参画プランの総括についてはここまでとする。</p> <p>(3) 第5次いるま男女共同参画プランの評価方法について</p> <p>(3) について事務局に説明を求める。</p> <p>第5次いるま男女共同参画プランの評価方法について説明する。</p> <p>(資料3-1～3-5に基づき説明)</p> <p>見直しの方向性としては評価する側の行政、評価を確認する側の市民双方が分かりやすい、見やすい評価を目指す。</p> <p>P D C A サイクルについては第4次プランと変更なし。評価手法を変更し、一次評価・二次評価とすることを考えている。</p> <p>一次評価は所管課による自己評価で、進捗状況を4段階の文言から選択、男女共同参画配慮項目5項目から選択し、実施状況と今後の方向性を自由記述する。</p> <p>二次評価は所管課からの一次評価をもとに、課題ごとに審議会において進捗状況を評価する。その際の評価報告書は資料3-4のように作成する。</p> <p>総括は、5年間を振り返って作成する。</p> <p>これまで数字で評価していた際、「0」の値を含まない平均点</p>
<p>議 長</p> <p>徳山課長</p>	<p>の出し方に違和感がある等のご意見も頂いている。そのため、市の総合計画の評価方法に合わせ、「達成」「進展」などの言葉で表す評価にしたい。</p> <p>ただいまの説明について、質問・意見等はあるか。</p> <p>今迄の詳細な評価方法は、何年か前に見た時に凄いと思ったが、評価が負担にならないようわかりやすく新しい方法にしようという提案ですね。</p> <p>4段階評価を決定するだけでなく、審議会からの指摘事項・改</p>

	<p>善点も掲載する方向。指摘事項も取り上げつつ評価としたい。</p>
議 長	<p>資料3-2男女共同参画配慮項目の選択肢が5つあるが、組み合わせて「1と2」のように複数回答することは可能か。</p>
徳山課長	<p>進捗状況については一つを選択だが、男女共同参画配慮項目については複数選択できるよう対応する。</p>
議 長	<p>進捗状況についての矢印も入れられるのか。</p>
徳山課長	<p>この表の中にも入れられるよう対応する。</p>
議 長	<p>資料3-3について説明を求める。</p>
徳山課長	<p>こちらは、第5次プランの指標に対し毎年度どのような状況にあるのか、数字により傾向を見るための表である。目標1については市民意識調査で令和7年にならないとわからないためその間は表記を省略させて頂く。それ以外については毎年度所管課から数字を提出してもらい、毎年度審議会において推移を管理していただく。</p> <p>来年度の評価であり、第3回審議会も予定していることから、本日については内容の説明のみとし、次回会議の継続審議とさせて頂きたい。</p>
議 長	<p>次の審議会に持ち越しとする。</p> <p>(4) パープルリボン・オレンジリボンキャンペーン事業について</p>
議 長	<p>(4) について事務局に説明を求める。</p>
徳山課長	<p>パープルリボン・オレンジリボンキャンペーン事業について説明する。</p>

	(資料4に基づき説明)
議長	ただいまの説明について、質問・意見等はあるか。
小林委員	これはイルミンだけで行うのか。ライトアップするなら本庁舎が良いのでは。
徳山課長	啓発展示事業はセンターの認知度を上げるためにもイルミンで行う。ライトアップは方法を検討中のため、どこでやるのが効果的かという点も含め準備を進めていく。
川名委員	ライトアップは前向きに考えて頂きたい。事業が終わっても許されるのであれば、まちサポがイルミンロビーに設置する大きなクリスマスツリーをライトアップして頂きたい。イルミンでは意識の高い方が活動しているので、是非ご検討頂きたい。
議長	ライトアップは市庁舎正面玄関か。
徳山課長	正面玄関のガラス越しに紫色に、と計画しているが具体的な手法はこれから決定する。
熊木副会長	良い事業だと思う。チラシを作成してまちサポに来ている団体に配るなど、知ってもらうために人力を利用して積極的な広報活動をすべきだと考える。
徳山課長	積極的に広報に取り組んでいく。
議長	それでは、「パープルリボン・オレンジリボンキャンペーン事業について」を決定する。
議長	以上で議事を閉じ、議長の座を退く。
	(5) その他

山崎副主幹	その他について、事務局から報告する。
徳山課長	令和4年度パートナーシップ・ファミリーシップ制度の報告、 令和4年度下半期の男女共同参画事業について説明する。 (資料5・6に基づき説明)
山崎副主幹	事務連絡 次回日程について、1月19日午後3時からを予定している。
熊木副会長	(6) 閉 会 副会長あいさつ 以上で本日の会議は全て終了する。

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和4年12月21日

会 長

関根靖光

委 員

川名千鶴子

